

## 道の駅 水の郷さわら お客様感謝デー&ご当地のもの市



■日時 6月2日(日) 10時~16時(雨天決行)

■場所 水の郷さわらエントランス広場

### ■内容

◇販売コーナー 地域特産物、農産物、加工品の販売など

◇ステージイベント 地元団体による発表、その他アトラクション多数

問道の駅水の郷さわら ☎(50)1183

## ちびっこ料理教室



■対象 小学3~6年生

■日時 5~9月の第4土曜日 10時~13時

■場所 山田児童館

■内容 第1回5月25日(土)はチューリップパン、コーンスープ、牛乳かん

■定員 24人(先着順)

■参加費 材料費1,500円(5回分)

■持物 エプロン、三角巾、上履き

申山田児童館 ☎(78)1050

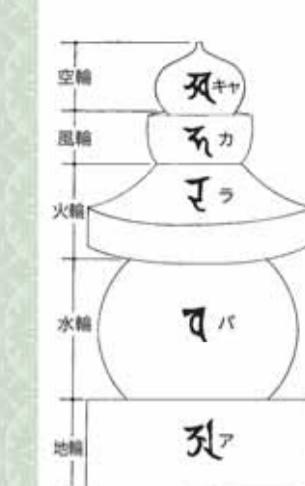
# 香取産

Vol.84

## 全国的に流行した 石造供養塔

「五輪塔」

▲来迎寺(貝塚)の五輪塔



中世から近世にかけて建てられた石造供養塔のうち、最も一般的に知られているのが五輪塔ではないでしょうか。五輪塔は、下から方形(地輪)、半円形(風輪)、宝珠形(空輪)の5つの部材で構成されています。これは、古代インド仏教において、宇宙は地・水・火・風・空の5つの元素で形成されるという思想(五大思想)によるものと考えられています。我が国では、平安時代中頃に真言密教と結び付き、大日如来を本尊とする供養塔として五輪塔の形態が生まれました。

各部材の東西南北各面には大日如来の真言を梵字で刻む(四方梵字)のが本来ですが、正面のみに東方の発心門である「キヤ・カ・ラ・バ・ア」を刻むものが多数を占めます。また、宗派によつては「妙・法・蓮・華・經」「南・無・阿弥・陀・仏」「空・風・火・水・地」などの漢字が刻まれているものや、まったく文

市内にも多くの五輪塔が見られます。上の写真は貝塚区の来迎寺にあるもので、市内にある五輪塔の代表例といえます。中央の大きなものは松平外記伊昌の正室・ふうの方の墓石で、高さは約2.1m、各部材の4面には四方梵字が刻まれ、寛永19年(1642)に造立されたものです。松平外記伊昌は三河の旗本で、徳川家から銚子飯沼に二千石を拝領し、飯沼陣屋が完成するまで来迎寺を仮陣屋としました。ふうの方は81歳で飯沼陣屋にて死去し、浄土宗に帰依していましたため当寺に葬られたといわれています。

問い合わせせ 生涯学習課 ☎(50)1224

## —香取俳壇— 増田 斗志選

東の間の世にゐて啼けり日永鶴

鳴田 武夫(下飯田)

評「東の間」とはあつと言ふ間の時間を指すことだが、ここでは「世にゐて」とあるので、露の世の生涯とでも解すべきであろう。日永の中でのんびりと啼く鶴の声が作者の思いと裏腹に聞こえたのだろう。

旅ごころ湧くも桜の色にかな

越川 三朝(府馬)

案の定種播きてより寒くなる

根本 智子(大島)

村一の大百姓の種浸す

鳴田 いさお(三島)

一本の紅葉見て足る夕散歩

村田 琴(香取)

田が出来て蛙の合唱風にのり

伊藤 かつ江(津宮)

—香取歌壇— 稲村 恒次選

深々と早苗田に水の張られて脇の水路はり

るりる流る

評・早苗田に水を張るのは苗の活着を促す保温と倒伏を防ぐためで、余分な水は水路に落とす。その少量の水の流れ落ちる様子に着目した。「りるりる」の擬態語は作者の感性の産物。初夏の風物詩を奏でている。

いつになく散歩の帰りの遅き夫を案じつつ待つ戸口に立ちて

病む夫と日々を静かに生きたしとひた思うなり花の季も過ぎ 太田 節子(富田)

里川をロープに渡す鯉のぼり水面に尾びれの

浸かれるもあり 鳴田 武夫(下飯田)

鶯の啼けるを誓めて故里の静かさうらやむ街に嫁ぎし娘 加藤 昭(田部)

芭を脱ぎ白銀色の花穂つけし猫柳は春の嵐にもめげず 伊藤 こと(小見川)

字を刻まないものもあります。現在のところ、我が国最古の石造五輪塔は、岩手県平泉の中尊寺にある仁安4年(1169)のものです。鎌倉時代以降になると全国的に造立が盛んになり、時代を経て現代に至るまで供養塔や墓石として造られています。

倉時代以降になると全国的に造立が盛んになり、時代を経て現代に至るまで供養塔や墓石として造られています。

## 文艺

### 作品募集

はがき一枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名・住所・電話番号を記入し、〒287-8501 広報がとり「俳句」または「短歌」の係まで毎月15日までの到着分を審査し、翌月号に掲載。掲載された作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

心置きなく、思いつき泥ピックは、泥んこになることを、気兼ねなく、存分に堪能できるイベントでした。子どもたちが笑顔で泥まみれになりながら鬼ごっこやり競走をしている様子は、見ているだけで元気をもらいました。

ドロリンピックは、県立水郷小見川少年自然の家による「田んぼの楽校」の第1回目のイベントで、2回目には田んぼに苗を植え、秋には稻刈り体験や餅つきなどが予定されています。(S)

# 広報かとり

平成25年(2013)5月15日号 No.172  
編集 香取市役所総務部秘書広報課  
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127  
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566  
<http://www.city.katori.lg.jp>

## 今月の納期限

5月31日(金)

軽自動車税 (全期)